

今月の 「お知らせ」です



広報ニセコ4月号とともに、みなさんへ回覧している文書です。また、回覧されている文書のほかに、みなさんにお知らせしたい内容はこちらのホームページのチラシ一覧に掲載しています。

いつでも、お好きなタイミングで確認できます。



【チラシ一覧】

今月のお知らせは、下記のとおりです。

No.	内 容	発 行 元
1	令和8年度春のクリーン作戦	町民生活課町民生活係
2	生ごみから作られたたい肥の無料配布会	町民生活課町民生活係
3	エキノコックス駆除作業開始します	保健福祉課健康づくり係
4	お茶会inニセコ	保健福祉課健康づくり係
5	献血のお知らせ	保健福祉課健康づくり係
6	社会福祉協議会4月主催行事	ニセコ町社会福祉協議会
7	ファミサポだよりvol.41	ファミサポニセコ
8	ニ小だより	ニセコ町立ニセコ小学校
9	北海道ニセコ高等学校 学校だより	北海道ニセコ高等学校

二 町 号
令和8年(2026年) 4 月 1 日

各行政推進員 様

ニセコ町長 田 中 健 人

令和8年度春のクリーン作戦実施の協力依頼について

日頃より生活衛生の推進につきまして、特段のご配慮をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、北海道では例年「北海道クリーン作戦」を展開し、その一環として春と秋に「ポイ捨てゼロの日」及び「強調期間」を設定しており、本町においてもこの時期にあわせて各団体・自治会等のご協力をいただき、地域ぐるみの環境美化運動を推進しているところです。

つきましては、「春のクリーン作戦」として、各団体等のご協力をいただき下記日程のとおり町内のごみ拾いを実施いたしますので、時節柄何かとご多忙中とは存じますが、参加協力くださいますようよろしくお願いいたします。

なお、準備の都合がありますので、参加者数をとりまとめのうえ、4月17日(金曜日)までに役場町民生活課町民生活係(電話56-8839)宛ご連絡願います。

記

- 1 実施日時 4月23日(木曜日) 午前9時～11時00分
(午前9時00分役場前集合)
- 2 実施場所 市街地周辺道路(予定)
- 3 その他 (1) 清掃活動は午前中に終了していただきますようお願いいたします。
(2) ごみ袋は役場で用意しておりますので、必要な場合は事前に連絡願います。
なお、軍手、ゴム手袋、火ばさみ等は、各自ご用意願います。

お問い合わせ先

ニセコ町役場 町民生活課町民生活係
〒048-1501 ニセコ町字富士見 55 番地
TEL:0136-44-2121 FAX:0136-44-3500
Eメール: choumin@town.niseko.lg.jp

各行政推進員 様

ニセコ町長 田 中 健 人

生ごみから作られたたい肥の無料配布会の開催について

日頃から、本町の環境衛生の向上にご協力いただきありがとうございます。

さて、この度、ごみ分別処理等に係るご理解とご協力を得ることを目的に、家庭等から排出した生ごみから作られたたい肥の無料配布会を開催することといたしましたので、園芸等にぜひご活用ください。

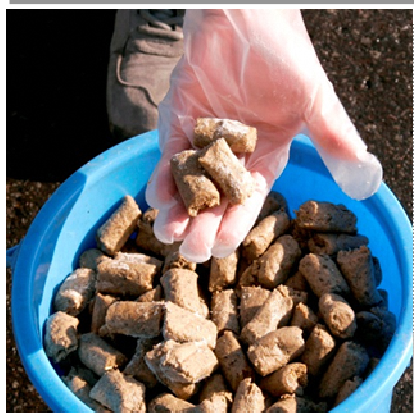
記

- 1 日 時 令和8年(2026年)4月26日(日曜日)と4月29日(水曜日)
時間は午前9時30分から正午まで
- 2 会 場 ニセコ町一般廃棄物最終処分場(字豊里)
(字里見のニセコ町たい肥センターではありません)
- 3 その他
 - ・来訪者の安全確保のため、たい肥を機械による積み込みはできません。
 - ・たい肥を持ち帰るための袋や積込用のスコップ等をご持参ください。
 - ・たい肥は十分用意しますが、状況によっては無くなってしまう可能性もありますので、お早めにお越しください。

この書類の問合せ先
ニセコ町役場町民生活課町民生活係
電話：0136-56-8839 FAX：0136-44-3500
電子メール：choumin@town.niseko.lg.jp
執務時間：8時30分～17時15分

エキノコックス

駆除作業開始します



↑「ベイト」虫下しの餌

【エキノコックス駆除とは】

- ◇エキノコックスの駆除は、ベイトと呼ばれる虫下しの餌を道路沿いに散布する方法で行います。散布したベイトは、縄張りを持つキツネに食べさせることが目的です。
- ◇ベイトを食べることによって、キツネの体内からエキノコックスが排出されます。ベイトを食べてもキツネは死にません。このため、健康になったキツネが自分の縄張りを守るため、エキノコックスに感染したキツネの侵入を防ぐこととなります。
- ◇毎年秋頃に町内のキツネの糞を採取し、エキノコックス感染の減少状況を把握しており、継続的な効果が出ています。

【ベイトの散布方法】

- ◇ベイトは道路沿いに、約100m 間隔に散布します。犬や人間が食べても健康に影響はありません。
- ◇5月から月に1回のペースで11月まで、計7回散布します。

ボランティア募集中!



★活動内容★

- ・2人1組(運転、散布)で作業を行います。
- ・作業時間は2時間程度です。
- ・5～11月の間1人2～3回活動します。
- ・参加できる方、お問い合わせは下記担当までご連絡ください。

ボランティア募集締め切り 4月22日(水)

★ボランティア打合せ会議を実施いたします!★

日時: 5月11日(月) 午後2:00～

場所: ニセコ町役場 1階 多目的ホール 1・2

※会議参加可否について、**4月22日(水)まで**にお知らせください。

自車を出してくれる方大歓迎!



～お問い合わせ先～ ニセコ町役場保健福祉課 健康づくり係
電話: 0136-56-8840 E-mail kenko@town.niseko.lg.jp



こころの病とともに暮らすニセコ町民の方へ



お茶会 inニセコのお知らせ

こころの病により普段なかなか、気軽に外出しておしゃべりできる場所がない
気軽にお話しできる場があるといいな・・・

町外に出かけたり、デイケアや作業所に行くのが大変だ

・・・など思う方、

ニセコ町内で交流できる場がありますので、ぜひ参加しませんか？

日時：毎月第1・第3水曜日 10:00~11:30

今後の日程は下記のとおりです。

4月8日(水)、15日(水)

※4月は第2週、第3週に実施します。

5月20日(水)

6月3日(水)、17日(水)

まずは気軽に見学に来て
ください♪
ご家族等の見学は事前
にお問い合わせください。

場所：ニセコ町民センター

料金：無料（飲み物は持参してください）

スタッフは倶知安厚生病院、倶知安保健所保健師、ニセコ町役場保健師です。

◎1月～3月の行事内容◎

- ・「レクリエーション」「おしゃべりの会」
- ・・・・など、日頃のできごとの話やレクなどを楽しみました。
- ・毎回スタッフ1～2名が参加します。



お問い合わせ・申込み先

倶知安厚生病院こころの総合支援センター ソーシャルワーカー Tel22-1141

倶知安保健所 保健師 Tel23-1957

ニセコ町役場 健康づくり係 保健師 Tel56-8840（直通）



献血にご協力ください

献血はみんなのできる助け合い
あたたかいご協力をお願いいたします

4月7日（火）

献血車が二セコ町内を巡回します

実施場所

二セコ町民センター駐車場

午前10時30分～午前12時00分

午後1時30分～午後4時30分

献血してくださる方へ

- 採血量は400mlです。
- 献血できる方の年齢や体重、献血間隔、制限があります。
詳しくは裏面をご覧ください。

検査サービスで健康管理ができます

献血を健康管理の一助としてお役に立てていただくため、生化学的検査サービスとして、アルブミン、総蛋白、コレステロール等の検査を行います。

お問い合わせ先：二セコ町役場保健福祉課健康づくり係（TEL 56-8840）

社会福祉協議会

4月 主催行事のご案内

ふまねっと 教室

4月 10日(金)町民センター 研修室1
24日(金) " "
10:00~11:30となります。

ゆったりとしたリズムに合わせて、ネットをふまないように注意して歩きます。
簡単そうなのにムズカシイ！？
そんなふまねっと、まずは体験しませんか？

いきいき 健康教室

『ニセコ町で健やかに自分らしく』を
目的に毎週金曜(毎月1・3週:綺羅乃湯、毎月2・4週:
町民センター)に活動しています。

<活動内容>

- ・習慣作り:毎日の歩行習慣(活動量計貸与)
毎週金曜日の健康チェック
- ・交流と活動:インストラクターによる運動教室(奇数月)
体力測定、バス遠足、保健師による健康相談、
レクリエーション(偶数月)
- ・目指す姿は、体力維持、フレイル・認知症予防、
会員同士の交流

※随時見学、受付中です。お待ちしております。
時間:13:30~15:30

新規
会員
受付
中
!

【行事に参加される皆さんへ】

動きやすい服装と上靴、水、タオルをご持参下さい。
尚、都合により予定が変更する場合があります。

【問合せ】 社会福祉法人 二セコ町社会福祉協議会

担当 滝下 ☎0136-44-2234

ファミサポだより

R8.4月号

vol.41

いよいよ新年度です！

みなさんお気軽にファミサポをご活用くださいね♪

ファミサポってなあに



問い合わせは、
こちら

ファミサポ（ファミリーサポート事業）は、全国的に広まっている子育てを支える事業です。後志管内で現在ファミサポを導入しているのは、小樽、ニセコ、黒松内、赤井川、余市です。ファミサポニセコは、「地域みんなで子育てできる町」を合言葉にニセコ町をはじめとする地域の方々をサポートとなり、0歳から小学6年生までのお子さんのいるご家庭の子育てを応援しています。

具体的には、「託児」「送迎」「送迎+託児」の3通りあります。

託児場所は、利用者さんの自宅、サポーターさんの自宅、ニセコ医院2階託児室、支援センターなど、会員さん双方と相談して決めます。

やりとりは、ファミサポアドバイザーが中心となり、主にLINEを活用して行なっております。

（もちろんLINEを利用していない方にも対応しています）

ファミサポは、一見お子さんのお世話ですが、人と人をつなぐ町づくりです。

今、サポートしたお子さんが大きくなった時、今度は私たちが今の子どもたち助けてもらう日が来るかもしれません。

「地域の子育てに参加したい」「子育て世代を応援したい」「ニセコ町に暮らす子どもたちの成長を見届けたい」

そんな方は、ぜひサポーターとして一緒に活動しませんか？

有償ボランティアですので、正社員としてお仕事をされている方も空いた時間に活動することができます。

活動にノルマは一切ありませんので、まずは登録だけという方も大歓迎です。

成人していれば、子育て経験の有無や資格は問いません。

ただし、責任を持ってお子さんと関われること、心身ともに健康なこと、養成講座の受講が必須です。

現在、男性サポーターさんも活躍してくださっています。

気になる方は、ぜひ一度お問い合わせいただくと嬉しいです！

ファミサポニセコは、
5周年

おかげさまでファミサポニセコは今年5周年を迎えます。たくさんの方々の支えと、利用してくださる方々のおかげでニセコ町の子育てを支える事業の1つとして根付いてきていることが大変嬉しく、ありがたいです。

5周年の記念に、親子で楽しめる大型イベントも企画しています。

他にも、お母さんお父さん中心の、コーヒー、チョコレートなど…癒しの企画

外国のお子さんをお預かりする機会も多いので、英会話企画
そして、毎年恒例の森のようちえん…

次回のファミサポだよりでは詳細をお伝えできるようにしたいと思っています。お楽しみに！

私たちが、運営しています

こんにちは！

私たちは、真狩にあるなみうち助産院です。私たちはニセコ町の産後ケアも受託しています。

ファミサポニセコの調整作業は、すべて私たちが行なっています。新生児期の赤ちゃんから安心してお任せください♪

なみうち助産院
浪内・酒井・山崎

利用会員



登録

サポーター

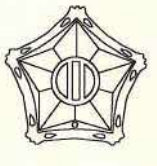


登録

ファミサポニセコでは、
利用会員、サポーターを
随時募集しています。
ご不明な点がある方は、
公式LINEまでお気軽に
お問い合わせください。



令和8年3月24日 第14号 (No.490)



ニ小だより

ニセコ町立ニセコ小学校 TEL44-2252

教育目標

羊蹄の大地に 豊かな心で

たくましく未来を拓く ニセコの子

○つよく

○なかよく

○かしこく

1年間、ありがとうございました

校長 高橋 美紀

「今年も一年があっという間だった」……年度末になると、毎年そのような声が聞こえてきます。大人が時間を早く感じる理由には諸説ありますが、その一つに「新鮮な体験の減少」があるそうです。脳が未知の経験を処理する子ども時代は時間が長く感じられ、生活がルーチン化する大人は、脳が「省エネモード」で処理するため、記憶に残るフックが少なく、短く感じてしまうというものです。

しかし、私たち教員はどうでしょうか。毎年新しい出会いと別れがあり、同じ一年は二度とありません。行事一つとっても、目の前の子どもたちの成長という「新鮮な驚き」に満ちています。だからこそ私は、この「早さ」は単なる慣れではなく、子どもたちと共に駆け抜けた「充実の証」ではないかと考えています。保護者の皆様も、日々変化するお子さんの姿を間近に感じ、同じ思いでいらっしゃるのではないのでしょうか。

去る3月18日、本校の卒業証書授与式を挙行いたしました。2年間、共に過ごしてきた子どもたち一人一人と目を合わせ、証書を手渡す瞬間は、胸が熱くなる思いでした。多くの方々に愛され、立派に羽ばたいていった6年生。そして本日、修了式を迎え、1～5年生もその表情からは確かな成長の実感が伝わってきます。

卒業式や修了式で、私は子どもたちに二つのことを伝えました。一つは「好き」を貫くこと。もう一つは、「人を頼り、感謝すること」です。

「人を頼る」ことは、決して弱さではありません。

人。人は一人では生きていけません。

だからこそ、相手を敬う「思いやり」と「感謝」を大切にしてほしいのです。たとえ意見が対立しても、否定から入るのではなく「なぜそう考えたのか」と相手の背景を尊重できる人であってほしいと願っています。

これは大人にとっても簡単なことではありません。私自身、自分の常識を押し付けていないか、何が正解なのかと日々、自問自答を繰り返しています。しかし、そうして一生懸命に考えることこそが大切なのではないのでしょうか。

相手を変えることは難しくても、自分を変えることはできます。誰もが持つ「今より良くなりたい」という願いを信じて、一歩ずつ前に踏み出してほしいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様には、この一年間多大なるご支援をいただき、感謝に堪えません。至らぬ点もあったかと存じますが、常に温かく見守ってくださり、本当にありがとうございました。

さて、この3月をもって、10名の教職員が本校を去ることとなりました。共に歩んできた仲間との別れは大変寂しく、名残惜しさは尽きませんが、このニセコ小学校で子どもたちや地域の皆様と過ごした経験は、彼らにとって何物にも代えがたい宝物となったはずです。

4月からは、また新たなメンバーを迎え、新年度がスタートします。引き続き、ニセコ小学校への深いご理解と、温かなご支援をよろしくお願い申し上げます。

卒業おめでとう！



3月18日(水)は第120回卒業証書授与式でした。卒業生も、在校生も、たいへん立派な態度で、とても素晴らしい式となりました。3日(火)には「6年生を送る会」が行われました。こちらは5年生の司会進行のもと、児童会のオープニングを皮切りに、1~5年生が6年生のために、6年生は1~5年生のために、歌やダンス、クイズにゲームなど、心のこもった“贈り物”があり、こちらも心温まる素敵な会となりました。



新年度に向けて！児童総会

2月27日(金)に児童総会が行われました。児童会の活動を振り返り、意見や要望を伝え、各委員会も委員長・副委員長が代表して答弁します。4年生以上が事前に学活や委員会活動を通して準備をしてきたのですが、当日は、4月から委員会に参加する3年生も見学していました。司会進行も代表委員会が行い、まるで、“子どもたちによる議会”さながらの会となりました。



恐さを学びました！なだれ教室

3月4日(水)、5年生を対象に「なだれ教室」が開かれました。役場の商工観光課の紹介で、町民の新谷さんにお話ししていただきました。なだれがどうして起きるかやなだれのスピードの話、捜索の際に使うビーコンや救助の際のロープの使い方を、実際に見せていただくなど、5年生にはとっても刺激的で、真剣な顔で一息懸命にメモをとっていました。



お世話になりました ～ニセコ小を出られる教職員～

桑原 知規 事務官（ご退職）

ニセコ小学校には人懐っこい子どもたちが多く、いつも元気をもらい過ごした6年間があつという間でした。保護者の皆様をはじめ、地域の皆様からのご支援ご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。6年間大変お世話になりました、ありがとうございました。

岩城 昂宏 教諭（留寿都村立留寿都中へ）

振り返ると、ニセコ小学校での4年間があつという間でした。赴任した当時は、右も左もわからずに授業をする毎日でしたが、素直な子どもたちに助けられ、私自身もたくさんのことを学ばせてもらいました。子どもたちと共に学んだり遊んだりする日々は、私にとってかけがえのない思い出です。保護者の皆様をはじめ、たくさんの方々にお世話になりました。ありがとうございました。

早津 拓加浩 教頭（積丹町立美国小へ）

あつというまの3年間でした。たくさん思い出もできました。もっとニセコにいたかったです。ニセコ小、羊蹄山、空、温泉、食べ物、空気、そして人、みんな大好きです。ニセコに来て、本当によかった！次の町でもそう思えるような日々を送ることができるよう、がんばります！みなさん、お元気です！どうもありがとうございました。

青山 陸登 教諭（札幌市立太平南小へ）

二小っ子の、にぎやかなリアクション。エネルギー溢れる発表。個性溢れる掲示物。工夫いっぱいの委員会活動。隅々までごみを見逃さない掃除。些細なことにも集中しているときの顔。楽しそうに遊んでいるときの顔。授業中の悩んでいる顔。何とかしようと気合の入った顔。その後の笑顔。たくさんたくさん大好きなところが見つかりました。ありがとうございました。

田端 佳枝 養護教諭（蘭越町立蘭越小へ）

たくさん子どもたちと関わることができた5年間でした。ニセコ小へはコロナ禍の赴任になり、運動会などの行事も試行錯誤で行っていく・・・という教員になって初めての経験ばかりでした。しかしそんな中でも、ニセコ小の子どもたちには、いつも「明るさと優しさ」があり、「子どもたちのためにがんばらなきゃ！」そう思わせてくれる日々でした。保健室で子どもたちからもらうたくさんの「ありがとう」に支えられ仕事をすることができました。保護者の皆様、そしてたくさんの方々にお世話になり、本当にありがとうございました。

七條 ふみ 教諭（小樽市立奥沢小へ）

ニセコ小学校で過ごして（産休育休含め）7年が経ち、この度異動となりました。元気いっぱいな子どもたちの笑顔とどんなことにも一生懸命頑張る姿に元気をもらい、私も日々頑張ることができました。ニセコ小学校を離れるのは寂しいですが、みなさんの笑顔を思い出しながら、新たな場所で頑張ります。お世話になりました。ありがとうございました。

杉内 敦 教諭（ニセコ町立近藤小へ）

育休から復帰して約半年間という短い期間ではありましたが、元気いっぱいのニセコ小の子どもたちと楽しく過ごすことができました。保護者の皆様をはじめ、たくさんの方々に大変お世話になりました。ありがとうございました。ニセコ小からは離れますが、来年度もニセコ町内にはいますので、地域の皆様方、これからもよろしくお願い致します。

川岸 陽子さん（任期満了）

豊かな自然に囲まれ、気さくで明るいニセコの子たちからエネルギーをもらいながら、特別支援講師として充実した時間を過ごすことができました。ニセコで過ごした8年間、私自身も親としてこの町で子育てすることができ、ニセコを離れる今、改めて大変恵まれた環境であったことを実感しております。保護者の皆様、そして地域の皆様には心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

メーガン リードALT（任期満了）

As we end the school year, I want to express how grateful I am to learn and grow from my experiences here. Everyday we learn and play has added immeasurable value to my life. Thank you to the wonderful and kind people of Niseko Elementary.
Megan Reid

メッセージをいただいた先生方以外にも、教科指導の齋藤大天教諭は中学校専属になり、時間講師の伊丹貴子さんは任期満了となりました。ニセコ小はたくさんの方々を支えられてきました。
お世話になりました。

今年度の教育活動に対するご支援とご協力に、心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

来年度もどうぞよろしく願いいたします。





心ひとつに

第 304 号 2026 年 3 月 24 日 発行

ニセコで育んだ絆を胸に、それぞれの旅立ち—第 74 回 卒業式—

3月1日、本校にて卒業証書授与式が挙行されました。一人ひとりの名前が呼ばれ、まっすぐ前を見据えて証書を受け取る姿に、この町で積み重ねた学びと確かな成長を感じる式典となりました。

町民の皆様には、日頃から生徒たちを温かく見守り、支えてくださったことに心より感謝申し上げます。

住み慣れた町を離れる者やニセコ町で一步を踏み出す者、道はそれぞれですが、次なるステージで皆さんが自分らしく輝くことを願っております。

卒業生の皆さん、ご卒業本当におめでとうございます。



探究の成果を地域へ発信！ニセコ高校 学習成果発表会



3月18日に、「学習成果発表会」を開催いたしました。この発表会は自ら問いを立て、多様な相手に伝える力を養うことを目的に行っています。

初めは、参加者同士の交流を深めるアイスブレイクからスタートし、和やかな雰囲気の中で始まり、その後は生徒たちはグループごとに、世界遺産とSDGsの取り組みについて英語でプレゼンテーションを行うなど、日頃の学習成果を発揮しました。

マレーシア研修旅行のVlog発表では、来場された方に対して、現場での体験や学びをいきいきと伝えたり、生徒それぞれがテーマ設定した「探究学習」ではポスターセッションで発表するなど、来場者との対話も活発に行われました。

ご来校いただいた皆さまのおかげもあり、生徒たちが日々積み重ねてきた学びが形となった一日となりました。

○4月の行事予定○

7日	(火)	年度初休業(3月25日~4月7日)	14日	(火)	個人写真撮影(1~3時間目)
8日	(水)	着任式・前期始業式・全校集会	17日	(金)	スタディサプリ・到達度テスト
9日	(木)	開校式・入学式・PTA入会式・入寮式	25日	(土)	PTA総会・授業公開・クラス・個人懇談

ニセコ高校公式HP



Instagram



Facebook

